

令和三年度 一般入試問題

国語

(解答時間 五〇分)

(配点 一〇〇点)

〔注意事項〕

1. 問題用紙は開始の合図があるまで開かないでください。
2. 試験開始後、解答用紙にシールを貼ってください。
3. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入してください。
4. 問題番号は□〃□である。最初に確認してください。
5. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入してください。
6. 解答は鉛筆などで濃く記入してください。
7. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従ってください。
8. 問題用紙は各自持ち帰ってください。

東京農業大学第一高等学校

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

エネルギーという語は、もともとギリシャ語の「エネルギー」から発しています。「エネルギー」とはアリストテレスの言葉で、ある物事が現実存在している状態で、だからこれは「現実態」と訳されます。

そしてこの「エネルギー（現実態）」とは、ただ何かが現実そこに置かれてあるということではなく、何かが生成し発現し、その結果として最終的な形をとり、ある目的をもってそこにある、という含みをもっているのです。ある事柄が、生成する運動の行き着いた最終的な形としてそこに現前するのです。

たとえば美しい花は、^(a)ハイガから始まり生成し変成し、最終的な形としてそこにある花を咲かせている。こういうイメージを描けばよいかもしれません。そして、実は、この何かが生成し発現してある形をとるという運動をギリシャでは「自然（ピュシス）」という。

だから「自然」とはギリシャ人にとっては、自ずと生成し変転してゆく運動なのです。おのずから発現してゆくことです。だから、ギリシャ人にとって、すべてのものは、何かよくわからない混沌から生成し発現してゆく運動、すなわち「自然」の帰結なのです。

A、実は、アリストテレスの前にプラトンがいる。そして、プラトンは、この「ギリシャ的自然」とは少し異なった考え方をしていたようです。

プラトンといえば「イデア論」が有名で、「イデア」とは、物事の I 的で超感覚的な本質であり、またその物事の本質を示す理念（形）といつてよい。

たとえば次のようなことを考えればよいでしょう。鎌倉時代の彫像家の運慶はすばらしい仏の像や菩薩像を彫り出しています。興福寺北円堂の無著・世親像など、よくもまあこのような像が彫れたものだといつも思います。

その時、プラトンならこういうでしょう。目には見えない私のアイデアがまずあり、そのアイデアを実現すべく、運慶は木材という素材に働きかけて彫像を制作した、と。ある物事の本質を示すアイデアがまずあり、そのアイデアを実現すべく物事が作り出される。

ここで大事なことは、私のアイデアという抽象的で理念的でいってみれば超越的なイメージ(形)がまずあって、それに対して、彫像家が働きかける Ⅱ 的な材料である木材が他方にある。この「材料」(これを「ヒュレー」といいます)に働きかけてそこに「アイデア」を可視化する「形」(これを「エイドス」といいます)を実現する。かくてある物が存在することになる。銀皿は銀という素材に働きかけてそれがある形の皿へと実現するのです。そして、この考えからすると、この「材料」こそが「自然」なのです。

この (ア) プラトンの思考と、先のアリストテレス的思考はだいぶ違っている。いや、そこからでてくるインプリケーションはまったく違っています。

プラトンからすれば、大事なものは「アイデア」と呼ばれる抽象的な本質であり、これは決して時代や場所とともに変化した、消滅したり、人によって個体差がでてくるものではない。それは Ⅲ 的で不滅の物事の本質なのです。 B 「アイデア」という概念は、どうしても、キリスト教的な「神」や、またそれを認識する人間の普遍的な「理性」あるいは「精神」に重なってくるでしょう。

これに対して、「ヒュレー」と呼ばれる材料あるいは質料は、無機質の素材であり、神や人がそれに働きかけることによって「アイデア」(エイドス)にあわせて姿をかえてゆく。そしてこの無機質の素材の集合を實際上「自然」とみなすことになる。だから大事なものは、どうしても、「質料(ヒュレー)」ではなく「形相(アイデアⅡエイドス)」という本質の方だということになる。いいかえれば「自然」とは、人の理性の力によって、アイデアを実現するように作り替えられる無機質の何ものかなのです。これはもはやすべてを包み込んで生成するものではなく、人がそれに働きかける対象なのです。人は、アイデアを実現すべ

く IV 的な「自然」に作用し、これを作り替えることができるのです。

しかしもとのギリシャの自然観においてはだいぶ違っている。たとえば、運慶が仏の彫像を彫り出すという例をも一度考えてみましょう。この場合には次のように理解するのが適当でしょう。

現実にある彫像は、混沌の中から自然に生成し発現してきたもののなのです。それは自然に働きかけるのではなく、自然の働きによって生成し、いで来たったのです。彫像家はあらかじめ思い描いたアイデアという理念に従って自然に働きかけて彫像を作り出すのではなく、ただ自然の働きの手助けをして彫像を取りだすのです。

C、彫像の形は自然のなかに潜在しているといつてもよい。しかし、それはあくまで潜在もしくは伏在するだけでアイデアというような理念的本質ではありません。そして、彫像家は、この伏在するものを彫り出し、明るみにだすだけなのです。

それをまた言い換えれば、この彫像は、自然のなから生成し発現するということになるでしょう。彫像家の仕事は、この自然の運動の手助けに過ぎず、その手助けを「テクネー」というわけです。だから、「テクネー」とは、自然を (X) 発露させ、うち開かせる作用で、「技術」というだけではなく、「職人仕事」や「芸術」とも深くかかわった概念なのです。

だがこの (イ)「ギリシャ的思考」はわれわれ日本人にはむしろなじみやすいことなのではないでしょうか。

日本ではかつては自然は「じねん」であり、「おのずからなるもの」でした。ギリシャの発想は、むしろ、日本の「自然(じねん)」に近い。

じつさい、一流の仏師は、仏を制作するのではなく、木を彫ることで、自ずと現生してゆく仏を取り出す手助けをしたのです。

D、日本の華道は、西欧のフラワー・アレンジメントが制作者の個性を出そうとするのとは違い、制作者の個性を殺すことで自ずと「花」が自らを作品として現れ出てくる、という面が強い。

もともと、生成し流転してゆく運動、おのずから何かになり変成してゆくもの、それが日本の自然であり、それは決して人間がそれに働きかけて自らの都合に合わせて変形できる無機質のものではないのです。

ところが西欧では、「ギリシヤ的思考」ではなく、「プラトンの思考」がその後の西欧文化を支配することになった。プラトンの「イデア」は「神」になったり「理性」になったり「精神」になったりしながらも、自らの「イデア」つまり「理想」の世界を実現すべく自然に働きかけ、これを変形し、支配しようとしたのです。

そして、人間が自らの「理想世界」を実現すべく「自然」を支配し、そこから人間にとって必要な力を引きだすとき、それを「エネルギー」と呼んだのです。「エネルギー」は自然のなかに堆積されており、人間によって引き出され利用されるべき力なのです。

この「エネルギー」が、アリストテレス的な「エネルギー」とかなり違うことはいまでもないでしょう。アリストテレス的な「エネルギー」は、あくまで自然のなから生成し現生して現実になった姿なのです。

確かに、それは自然が生み出したものです。しかし、自然が「エネルギー」を生みだすとき、主体になっているのは自然の方であって、人間はその自然の生み出す作用をせいぜい助けているに過ぎない。人間の方が主役になって自然の中から力を（「エネルギー」を）取り出しているのではないのです。人間は、自然の発現する力（エネルギー）の手助けをし、その力によって現実にあるものをそこにあらしめるだけなのです。

これが「テクネー」すなわち「技術」であって、そうだとすると「技術」とは、もともと自然のもっている力が生み出す運動を人間が手助けすることにはかならない。自然が現実の物を生みだす働きに寄り添うのが「技術」ということになるでしょう。それは、決して、人間の幸福のために自然をねじふせ、それを支配する手段ということではなかった。

E、農夫が土地に働きかけそこから収穫を得る、これは決して自然に対立することではない。農夫の仕事は、穀物の種をまくことにあり、生育は自然の生長力に任せる。彼はそれを見守るだけなのです。これは決して大地を「挑発」

することではない、とハイデガーはいいます。

ところが、その大地が石炭や鉱石の採掘に充てられると、その土地は^(ウ)「挑発」される。

また、産業化は、耕作を動力化し、効率性をもとめる食品産業に仕立てあげる。それは人間にとって役立つという有用性の狭い領域に押し込められる。

同様に、ライン河がせき止められ、そこにダムを作り、せき止めたところに無理やり穴をこじ開けて放水し、タービンをまわす。このことは、電気エネルギーの一連の^(V)「V」的な仕立て(プロセス)のなかにラインの流れも組み込まれるということなのです。水力発電所はラインの流れに即して作られたのではなく、ラインの流れが、発電所という建屋のなかへと塞がれてゆくのです。

近代技術は、物理学という専門科学とともに生まれる。物理学に支えられた近代技術は自然からエネルギーを取り出すのだが、それは自然に即したのではなく、自然を「挑発」するという形で、自然を機械的なプロセスへと組み立て、有用性や効率性へと送りだすのです。そして、その究極の延長線上に鉱物(ウラニウム)から作り出された原子力というものが出てくる。

ここに^(エ)現代の「技術」の性格がある。それは、本来の「自然」が内蔵しているものの発現を手助けする「テクネー」ではなく、自然に対峙し、それを支配し、それに挑戦する。物理学が出てきたときに、それと結合した技術が「近代技術(テクノロジー)」という専門科学の一変種として、産業化を可能としたのです。

産業化によって、人は物的な富の^(b)「チクセキ」を幸福だとみなし、技術によっていくらかでも富を増進できるという技術信仰を生みだしました。これはまた、科学の専門主義への信仰とも^(Y)「軌を一にしているのです。ハイデガーは、今日(20世紀の中葉)、アメリカとソ連こそがその代表的な国で、このふたつの国は体制は違うけれど、本質は同じだと述べています。さて、ハイデガーは、あきらかに近代技術の暴走に対して強い警戒感と^(c)「嫌悪感」を抱いていますが、決して時間を逆

転させて、前近代の農耕社会へ戻ろうなどというわけではありません。「テクネー」から「テクノロジー」へと移行したときに、われわれがすでに現代の高度な技術主義に取り込まれているというのは歴史の必然なのです。極端に言えば、プラトンから現代の産業社会までは一直線なのです。

水力発電はよくて原子力発電はだめだ、という特別な理由はありません。自動車はよいけど飛行機やロケットはよくない、という理由ありません。人工の ^(d) ヒリヨウや殺虫剤できれいな野菜を作るのはよいがクローンのトマトはよくない、という理由ありません。これらは一連の技術文明の流れなのであって、人間もこの歴史的必然性のなかにからめられているのです。

だから、今さら、反技術主義を掲げて農耕生活へと退却することはできません。

しかし、ここで実はある大事なことに気がつくのではないのでしょうか。

そもそも近代技術は、われわれ人間が自然を支配し、自らの手で自らの幸福の条件を作り出すためのものでした。技術によって、自然の脅威や制約から逃れ、自然を支配して、理想的な(イデアルな)社会を実現してゆくはずでした。

ところが、今日生じていることは、人は、様々な専門科学と結合した技術が生みだす ^(e) キョウコな機械的システム(ハイドガー的にいえば「立て組み(デシュテル)」)の中にかめとられているのです。水力発電がラインの水を建屋に塞ぎ人れるのと同様に、人も、この発電・配電・電力供給システムの技術体系にかめとられているのです。われわれの生活は、この技術の体系に依存し、従属し、その意味で、決して自然を支配などしていないのです。

これは原発の場合にはもつとはつきりするでしょう。原発は、核物理学、原子力工学、土木工学、地震学、防災学、建築学それに経済学などの多種多様な専門家たちの高度な共作です。徹底して自然を支配し、そのうちに潜むエネルギーを最大限に発露させようとした。そのことによって、人間を自然から自立させ、自らの手で富を生み出そうとした。

ところが、まさにここで人間は、この自動化してしまったシステムにかめとられてしまったのです。建屋の中に巨大

な格納容器を作って、そこに放射性物質を閉じ込めたつもりが、どうやらわれわれ自身が、原発システムという巨大な建屋のなかに閉じ込められたように見えます。人は、決して近代技術の主人になることもなければ、自然を支配することもできないのです。

ハイデガーは、そこにこそ ^(オ)近代技術の本質がある、といいます。

人間は決して技術の主人になることもなければその奴隷になることもない。たとえ原子力エネルギーを管理することに成功しても、それが、人間が技術の主人になったということになるでしょうか。断じてそうではない。管理が不可欠という事実そのものが、とりもなおさず人間の行為の無能を暴露している、とハイデガーは言います。(理想社版選集第18『技術論』の「日本の友に」より)

しかし、また、この無能の自覚において、人は、自然のうちにある、何か計り知れない、算定できない、まだ覆い隠された力の秘密へといざなわれるのではないか、とも彼はいうのです。

結局、この現代技術の最先端において、われわれは、あのギリシャの古人と同様、計り知れない自然の力の前にひざまずき、その覆い隠された力を改めてまざまざと知るほかない。本当の意味での自然のもつ途方もない力に思いを至すほかない。物理学ももとは自然のもつ神秘的というばかりの潜在力を知るための知識だったはずです。

そこで、もう一度、なぜギリシャ人が、自然を支配するなどと考えずに、人は自然に寄り添い、自然の内蔵するものを引き出す手助けをする、と考えたのかに思いを致すことができるのではないのでしょうか。

それは、日本の場合には、日本古来の「自然(じねん)」へ思いを致す、ということなのです。

むろん、「現代テクノロジー」を「テクネー」へ戻すことはできません。しかし、「テクノロジー」への志向のうちに、「テクネー」への思いを持ちこむことで、われわれは現代技術の暴走を多少でも遅らせることができるのではないのでしょうか。

(佐伯啓思『反・幸福論』による)

問一 波線部(a) 〱 (e)について、(a)(b)(d)(e)のカタカナは漢字に直し、(c)の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

問二 二重傍線部(X)「発露」、(Y)「軌を一にしている」のそれぞれの意味として、最も適当なものを次の1～5の中から一つずつ選びなさい。

(X) 発露

- 1 露のように表面ににじんで見えること。
- 2 爆発的に表現されること。
- 3 一段上のレベルに引き上げること。
- 4 隠していたことがおもてに現れ出ること。
- 5 水分のように蒸発してしまうこと。

(Y) 軌を一にしている

- 1 同時期に発生していること。
- 2 お互いに協力していること。
- 3 違う立場を堅持していること。
- 4 本質的な考え方が違うこと。
- 5 立場や方向を同じくすること。

問三 空欄 I 〱 V に入る語句として最も適当なものを次の1～5の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- 1 具体
- 2 無機
- 3 抽象
- 4 機械
- 5 普遍

問四 空欄

A

E

 に入る語句として最も適当なものを次の1～5の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- 1 だから 2 たとえば 3 ところが 4 言い換えれば 5 また

問五 傍線部(ア)「プラトンの思考と、先のアリストテレス的思考はだいぶ違っている」とあるが、その説明として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 プラトンの思考が目に見えない本質を実現すべく働きかけをすると物ができると考えるのに対し、アリストテレス的思考は何かよくわからないものから物事が成り立っていく最終的な形として物が存在すると考えている。
- 2 プラトンの思考では物の本質は抽象的であり時代や場所によって変化していくものであるのに対し、アリストテレス的思考ではすべてのものは無機質な素材としてあり、人の働きかけに対応して変化していくと考えている。
- 3 プラトンの思考が自然という考え方を否定し、物事には本質のみが存在する则认为るのに対し、アリストテレス的思考は人の作る物も実は自然の帰結としてアイデアを人が形にしていると考えている。
- 4 プラトンの思考では大事なのはアイデアという素材そのものであり、アリストテレス的思考は、素材に働きかけ物の形を形成する行為そのものが大切だと考えている。
- 5 プラトンの思考では神の意志が働いて無機質な素材が自然に変化することが大切だとするのに対し、アリストテレス的思考は素材の良さを生かして自然的な発生、変化が大切であると考えている。

問六 傍線部(イ)「ギリシャ的思考」はわれわれ日本人にはむしろなじみやすい」のはなぜか、その理由として、最も適

当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 日本ではかつて物は「おのずからなるもの」であり、人間の働きかけや個性が押し出されるものではなかったが、これはギリシャ的思考の物が混沌の中から自然に生成し発現する考え方に近いものがあるから。
- 2 日本では有名な仏師が木の中に仏像の本質を見つけ、あらかじめ思い描いた仏像のイメージをそこに投射して作品を完成させたが、その様子はギリシャ的思考の自然の中の本質を発掘する方法に近いものがあるから。
- 3 日本では自然の材料の中に物の姿を見つけ、それをそのままにして変化を待つのがよいと考えたが、これはギリシャ的思考の物は無機質で変化しないという考え方と根本でつながっているから。
- 4 日本の彫像家は、自然の中にある無機質なものにはたらきかけて理念的な本質を掘り出すのに対し、ギリシャ的思考では、同じようにものにはたらきかけて本質的な物を積極的に創出するところが似ているから。
- 5 日本では自然はそこにあるもので、時間をかけて変化し、生成し流転すると考えたが、ギリシャでも自然は人間ではなく神が支配するもので人間の手の及ばないものだと考えていたから。

問七 傍線部(ウ)「挑発」とはどういうことか、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 人間の方が主役となって自然から力を得て利用すること。
- 2 人間が自然の手助けをして自然を保護していくこと。
- 3 人間と自然が常に対立し、やがて自然の驚異にさらされること。
- 4 自然をそのまま利用し、自然を文明と同化していくこと。
- 5 自然界に存在しないものを人間が作り出すこと。

問八 傍線部(エ)「現代の「技術」の性格」が見られるものの事例を次の1～5の中から二つ選びなさい。

- 1 アイガモを使って雑草や害虫を駆除する稲作
- 2 ポンプを使って山上に引き上げた水を使用した水力発電
- 3 自然環境をそのまま楽しめる国立公園
- 4 化学反応を利用してオゾンを発生させる装置
- 5 川の流れに従って下っていくカヌー

問九 傍線部(オ)「近代技術の本質」とはどういうものか、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 自然の力におそれおののき、その神秘的な力にはかなわないと考え、自然から無理な力を引き出さないもの。
- 2 自然を支配することなど考えず、自然の中ある力を引き出す手助けをすることを考えるもの。
- 3 自然の力を技術によって使用しているように見えて、実は自然を支配することなどできないもの。
- 4 自然を支配することもなければ、奴隷になることもない自然とは一線を画した存在を大切にすること。
- 5 自然を抑え込み人間が主役となったことで、自然より優位に立ったが管理を必要とするもの。

問十 この文章の内容や構成について適当なものを次の1～5の中から二つ選びなさい。

- 1 プラトンの考え方をおしすすめると、技術は、自然から人間の役に立つという自然全体からいうと狭い範囲で自然を挑発する形で利用することになり、それが現在の技術信仰を生み出している。
- 2 ハイデガーは現代技術の広がりに対して批判的で警戒感も抱いているが、これは歴史的な必然であって、今後、以前のような自然と人間が対立しない姿に戻ることも予見している。
- 3 ハイデガーの主張では無能な人間でも原子力エネルギーの管理に成功しているので、ずっと管理をしなければならぬとしても人間が技術の奴隷になったということではない。
- 4 筆者は、ハイデガーの主張を紹介することを中心に論を展開していて、そのために現代の技術を人が持つ経過とその内容への批判のためにプラトンやアリストテレスの考え方を前提として挙げている。
- 5 筆者は、現代技術の暴走を止めるためには「テクノロジー」をギリシャ的な「テクネー」の段階まで戻すことが必要だと考えていて、ハイデガーの考え方はそのための重要なヒントになるととらえている。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

職業柄、学生と接する機会が多い。楽しいことも多いが、時おりもう少しおおらかに生きてよと、切なくなることもある。それは「私などとてもとても」といった強い自己規定が垣間見えることによる。自己評価の慎ましきである。じれったい。彼らはいつ頃から自己評価という習慣を教え込まれるのだろう。「○○ちゃんを見てごらんなさい。それに較べてあなたは」などと言われ続けて育つと、いやでも他との比較のなかでしか自分を見られないようになるものだ。

自分を客観的に見るのは悪いことではない。しかし、それがいつも誰かとの比較であつたり、合格ラインからの距離としてしか意識されていないとしたら、^(ア) ひとすら後ろ向きのそんな自己規定は、自らの可能性をあらかじめ封印無化するという点で害にこそなれ、益するところは何もない。

客観的な基準を欠いては評価そのものが成立しないから、ある一つの均一の断面で誰をも切り取るうとするのが評価の視線であり、きわめて限定的なある断面に投射された影が評価という数字に変換される。つまり^(X) 評価というものは、原理的に、みんなに同じ物差しをあてて判断できる項目についてしか、測ることができないのである。一篇の詩を読んで、そこにどのような豊かなイメージを膨らませることができるか、そんな問題は評価の場では絶対に出ない。客観的評価が不可能だからである。

評価できる能力というのは、誰が採点しても同じ結果が出てくるような対象に対してだけ、それを量ることができるのであり、それがその人間の評価の全体像では決してないことは言うまでもないだろう。むしろ、試験などによる評価は、その人間のもっとも大切な部分については、もともと歯が立たないものなのである。

さらに、試験を含めたすべての評価は、〈現在および近過去〉だけを評価するものであり、それ以上のものではないということもいま一度確認しておきたいところだ。評価とは、常に〈現在の〉、しかもある側面だけに焦点をあてたきわめて限

定的なものである。

ところが、その限定的な評価が一人歩きを始めると、あたかも個人の全体であるかのようなオーラを持ち始める。さらに、その限定的な（現在の）評価が、そのまま未来へ投射され、未来を規定する大きな要因となりやすい。未来は現在に依存するが、地続きではない。現在が未来を規定し、限定することがあるとしたら、その要因は、自分の力はこれくらいのものであるという萎縮した自己規定以外のものではない。

評価というものは、それが良ければ自信をもってさらに励み、悪ければ、それを分析して克服できるように対策を練る、そういう使われ方をした場合にのみ意味を持つ。ところが、（イ）評価そのものが自己目的化してしまい、評価を生かすのではなく、それに縛られてしまうという場合のほうが圧倒的に多いのが現実である。まして、その現在の評価が将来の自分を決定づけてしまうような、評価への依存は本末転倒、まったく意味を持たないもののだと、まず自覚をしてほしいものだと思う。「私はまあこの程度のものでございます」といった値札をぶら下げて歩いているかのような若者が多すぎるのだ。

第三者による評価なら、それは他人が勝手にやっているのだから、俺には関係ないよと突き放しておくこともできる。だが自己評価となると、自分で下した評価なのだから、どうしてもそれに縛られざるを得なくなる。そんな余計な縛りは何の意味もない。

自分をどこかにピン止めして、位置づけておけば安心である。しかしその安心は、おうおうにして「そこそこいいか」という消極性にスライドしてしまいやすいし、高望みしても無理だと諦めに結びつきやすい。

評価なんて知ったことか、やりたい奴にはやらせておけ、くらいの気概を持って、自分を敢えて位置づけないこと。それは確かに不安ではあろうが、安易な自己規定からは決して開くことのできない、未来の可能性を押し開くものでもあると思うのである。

安易な、そして消極的な自己規定、自己評価から自由であり続けること。自分を評価しようとしなくて、敢えて自分を宙づり状態の不安のなかに置き続けること。そんな〈未決定状態〉こそが、何かのきっかけがあったとき、一気にその何かに邁進する推進力となるのである。安定した自己規定からは、そのような推進力は生まれない。自分の可能性は、自分ですらまだ知らないもののだと、いつもいつも思っていて欲しいのである。

（永田和宏『知の体力』による）

問一 傍線部（ア）「ひたすら後ろ向きのような自己規定は、自らの可能性をあらかじめ封印無化する」とあるが、その説明として、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 自分自身を客観的に観察し分析し評価できる能力は、いささか限定的であり独りよがりなもので、その評価を生かすどころか、その結果に縛られてしまうため将来の自分を決定づけてしまうこととなる。
- 2 他の誰かとの比較の中でしか自分を見られなくなるような消極的な自己評価は、一気に何かに邁進するような推進力や未来の可能性を押し開く行為を妨げるものとなる。
- 3 「私などとてもとても」といった強い自己規定を持っているということは、客観的な基準を無視しているために、他者との比較や合格ラインからの距離を測ることができずに損をしてしまう。
- 4 客観的な基準を利用して評価を下す自己規定とは、自らの絶対的な主観を全く無視して行われるため、一定の側面にしか焦点が当てられない偏ったものであり、その限定的な評価が全体であるような錯覚を持ちやすくなる。
- 5 最近の学生に見られる自分勝手な自己評価を見ていると、それは生活習慣の中で教え込まれた悪習であり、その弊害としては、第三者による評価でないため、過大評価されてしまうこととなる。

問二 傍線部(イ)「評価そのものが自己目的化してしまい、評価を生かすのではなく、それに縛られてしまう」とあるが、

このことと同様の事例としてふさわしくないものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

1 会社において残業するとは、たまってしまった仕事を処理するために行う業務であったが、残業代を稼ぎたくて残業を行う社員が増えてしまった。

2 受験とは、受験生の学力や実力を測るための一つの有効な手段としてシステム化されているが、試験で良い点数さえ取れば良いと考える受験生が多くなった。

3 満員電車の中で座席に座っている私は、新宿駅から電車に乗って来る一人の老婆の姿を目にしたが、「この前席を譲ったので今日はいいだろう」と思い座り続けてしまった。

4 肥満体質を改善するためにダイエットを始めたが、本来の改善課題を見失ってしまい、極度の食事制限をしたために、かえって不健康になってしまった。

5 労働者を経済的に豊かにするための手段として、最低賃金を上げること考えた経営者が、逆に雇用を控えるようになってしまい、失業者が増えてしまった。

問三 本文の内容に合致するものを次の1～6の中からすべて選びなさい。

- 1 他者からの評価と違って、自己評価は自分で下した評価であるために、それに縛られてしまう。
- 2 現在が未来を規定し、限定してしまうという自己規定は客観的なものである。
- 3 評価とは、常に現在のある側面だけに焦点を当てた限定的なものである。
- 4 一篇の詩にどのようなイメージを膨らませることができるかという問題に、客観的な評価はできない。
- 5 すべての人々や現象から均一の断面を切り取り、その特徴や性質、オーラを比較するのが評価である。
- 6 客観的评价が可能なものは近過去と未来の事柄である。

問四 二重傍線部(X)「評価」というものとあるが、筆者はこの「評価」をどのようなものと捉えているか、またこの「評価」に対してどのような心構えが必要だと述べているか。以上二点を本文中の語句を用いて七十字以内で説明しなさい。
(「とする心構えが必要である。」につながる形で答えなさい。)

【三】 次の文章は、訪問者のマナーについて書かれたものである。これを読んで、後の問いに答えなさい。

さしたる事なくて人のがり行くは、よからぬ事なり。用ありて行きたりとも、その事はてなば、とく帰るべし。久しく居たる、(ア) いとむつかし。

人と向ひたれば、詞おほく、身もくたびれ、心もしづかならず。よろづの事はりて時をうつす。互ひのため益なし。いとほしげに言はんもわろし。心づきなき事あらん折は、(イ) なかなかそのよしを言ひてん。同じ心に向はまほしく思はん人の、つれづれにて、「いましばし、けふは(エ) 心しづかに」などいはんは、この限りにはあらざるべし。阮籍が青き眼、げんせき 誰もあるべきことなり。

そのこととなきに人の来りて、のどかに(II) 物がたりして帰りぬる、いとよし。また、文も、「久しく聞えさせねば」などばかりいひおこせたる、(ウ) いたうれし。

(注)

※向はまほしく……対座していたく

※阮籍……「阮籍」中国六朝時代の晋の人。竹林の七賢の一人。気に入った人に会おうと青い目をし、気に入らない人が来ると白い目をしたとされる人物。

問一 傍線部(Ⅰ)「なかなか」、(Ⅱ)「物がたり」について、文意に合うものを、次の1～5の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

(Ⅰ)「なかなか」

- | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|------|---|-----|---|------|---|------|
| 1 | かなり | 2 | かえって | 3 | たぶん | 4 | なぜなら | 5 | たとえば |
|---|-----|---|------|---|-----|---|------|---|------|

(Ⅱ)「物がたり」

- | | | | | | |
|---|-------|---|-----------|---|----------|
| 1 | 理想を抱く | 2 | 昔のことを思い出す | 3 | 大声を出して騒ぐ |
| 4 | 話をする | 5 | 独り言を言う | | |

問二 傍線部(ア)「いとむつかし」とあるがなぜか。その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 用事も無いのに人のところへ行く場合は、相手のことを考えてタイミング良く帰る気遣いが必要だから。
- 2 用事があるところに行ったとしても、用事を済ませてすぐに帰るのは相手を不愉快にさせるから。
- 3 人のところへ行って用事が済んだら、長居をせずに速やかに帰らないと、わずらわしく思われるから。
- 4 人と会い用事を早く済ませて帰ろうとする素振りを見せる人を、無理に引き留めることは失礼だから。
- 5 人と会う場合は、大した用事が無くても、重要な用事があるような振る舞いを見せることが礼儀だから。

問三 傍線部(イ)「心しづかに」とあるが、この語の下に省略された言葉として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| 1 | 語らん | 2 | 眠らん | 3 | 笑わん | 4 | 食はん | 5 | 泣かん |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|

問四 傍線部(ウ)「いとうれし」とあるがなぜか。その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 長い期間、文章を書き続けていると、続編を楽しみにしている人からの手紙は大変励みになるから。
- 2 久しぶりに筆をとってみると、なんとも懐かしい人を思い出し、手紙を書いてみたくなったから。
- 3 しばらくぶりに文章を書いてみると楽しかったので、次は誰かに手紙でも書こうと考えたから。
- 4 長い間、音沙汰もなくてどうしているのかと思っていた人から、手紙が送られてきたから。
- 5 いつも直接会っている旧友から手紙が送られて来るのは、普段と違って新鮮な気持ちになるから。

問五 次は、本文の内容について生徒が話し合っているものである。本文の内容と合致しないことを言っている生徒の名前を後の1～5の中から一つ選びなさい。

- 三郎君 …用事もないのに人のところへ訪問するのはあまりいいことではないよね。更に長居されると最悪だよね。
- 二郎君 …そうだね。お互いに気を使って疲れるし、時間の無駄だから、用事が済んだらすぐに帰るべきだと思うな。
- 米子さん …そう思うなら、人に訪問されて都合が悪い場合は、明確にそのことを言うべきじゃないかしら。
- 花子さん …でも、気の合った人ならとくにもてなす必要はないので、用事がなくても問題はないと思うわ。
- 一郎君 …まとめると、双方が心の合う者同士であれば、例外として無用の訪問もいいと言うことだね。

- 1 三郎君
- 2 二郎君
- 3 米子さん
- 4 花子さん
- 5 一郎君

問六 本文は鎌倉時代に成立した作品である。作品名を次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 花月草子
- 2 枕草子
- 3 徒然草
- 4 竹取物語
- 5 源氏物語



〔注〕※欄には記入しないこと。

A
B
C
D
E

問五

--

[illegible]

問十

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 二 → </div> </div> <p>問一</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-top: 10px;"></div>
<p>問二</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-top: 10px;"></div>
<p>問三</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-top: 10px;"></div>
<p>※</p>

とする心構えが必要である。



(I)	
(II)	
問二	
※	

問三

問四

問五

問六

※

令和3年度 一般入試問題

数 学

(解答時間 50分)

(配 点 100点)

[注 意 事 項]

1. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
2. 試験開始後、解答用紙にシールを貼ってください。
3. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入してください。
4. 問題番号は①～⑥です。最初に確認してください。
5. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入してください。
6. 解答は鉛筆などで濃く記入してください。
7. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従ってください。
8. 問題用紙は各自持ち帰ってください。

東京農業大学第一高等学校

1

次の計算をなさい。

$$(1) \quad \frac{3x-y}{12} - \frac{3x-2y}{6}$$

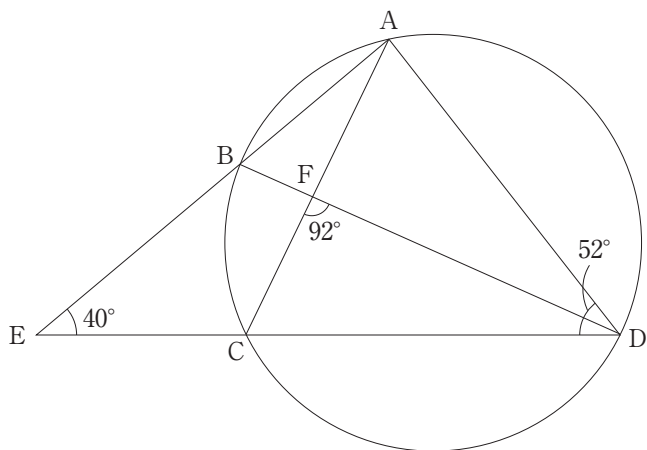
$$(2) \quad (-x^2y)^3 \div 2xy^2 \times 4x - 16x^4y^3 \times (xy^2)^2 \div (-2y^2)^3$$

$$(3) \quad (\sqrt{6} - \sqrt{3})^2 - \frac{2}{\sqrt{12}}(\sqrt{6} + \sqrt{3})$$

2

次の問いに答えなさい。

- (1) $3x+5y=96$ を満たす自然数 x, y の組 (x, y) は何組あるか求めなさい。
- (2) $x=3-\sqrt{2}$ のとき, x^3-3x^2-6 の値を求めなさい。
- (3) 図のように, 4 点 A, B, C, D が円周上にある。点 E は線分 AB の延長と線分 DC の延長との交点であり, 点 F は線分 AC と線分 BD との交点である。 $\angle AED=40^\circ$, $\angle CFD=92^\circ$, $\angle ADE=52^\circ$ のとき, $\angle CAD$ の大きさを求めなさい。



3

図のように，放物線 $y = -\frac{1}{2}x^2$ 上に

2 点 A, B があり，点 A の x 座標は -3 ，直線 AB の傾きは $-\frac{3}{2}$ である。

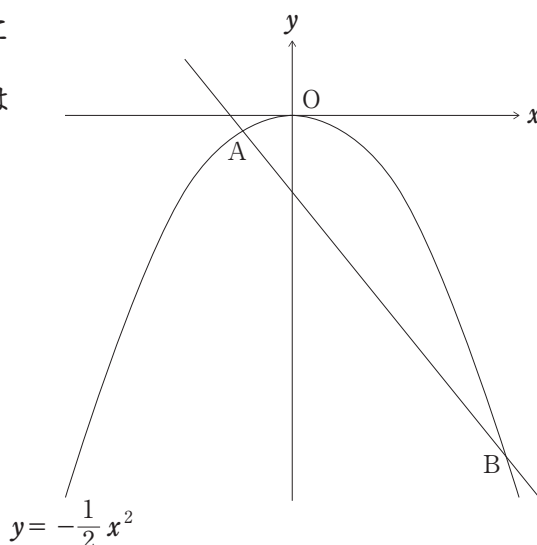
このとき，次の問いに答えなさい。

(1) 直線 AB の式を求めなさい。

(2) 点 B の座標を求めなさい。

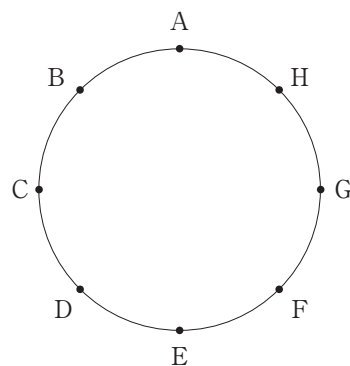
(3) $\triangle OAB$ と $\triangle OAC$ の面積が等しくなるように点 C を放物線 $y = -\frac{1}{2}x^2$ 上にとるとき，点 C の座標を求めなさい。

ただし，点 C は点 B とは異なる点とする。



4

図のように，円周を8等分する点 A, B, C, D, E, F, G, Hをとる。これらの点から異なる3つの点を選んで結び，三角形を作る。
このとき，次の問いに答えなさい。



- (1) 二等辺三角形は何個できるか求めなさい。
- (2) 直角三角形は何個できるか求めなさい。
- (3) 二等辺三角形でも直角三角形でもない三角形ができる確率を求めなさい。

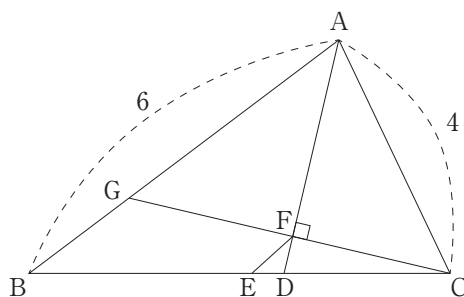
5

10 %の食塩水が200 g 入っている容器がある。はじめに、この容器から x g の食塩水を取り出し、かわりに同じ重さの水を入れてよくかき混ぜる。次に、容器から $2x$ g の食塩水を取り出し、かわりに同じ重さの水を入れてよくかき混ぜたところ、食塩水の濃度が7.2 %となった。このとき、 x の値を求めなさい。

6

図のように, $AB=6$, $AC=4$ の $\triangle ABC$ について, $\angle BAC$ の二等分線と辺 BC との交点を D , 辺 BC の中点を E とする。 C から AD に引いた垂線と AD との交点を F , AB との交点を G とする。

このとき, 次の問いに答えなさい。



- (1) $AB \parallel FE$ が成り立つことを解答欄にしたがって証明しなさい。
- (2) $\triangle AGF : \triangle GBE$ を最も簡単な整数比で表しなさい。
- (3) $\triangle AGF : \triangle FEC$ を最も簡単な整数比で表しなさい。

数学 解答用紙

1	(1)	(2)	(3)

2	(1)	(2)	(3)
	組		。

3	(1)	(2)	(3)
$y =$	B(,)	C(,)	

4	(1)	(2)	(3)
	個	個	

5	$x =$
---	-------

6	<p>(1) (証明)まず、$\triangle ACF \equiv \triangle AGF$ を示す。$\triangle ACF$ と $\triangle AGF$ において、</p> <div></div> <p>よって、$\triangle ACF \equiv \triangle AGF$ である。</p> <p>次に、$GB \parallel FE$ を示す。</p> <div></div> <p>よって、$GB \parallel FE$ である。</p> <p>したがって、$AB \parallel FE$ が成り立つ。 (証明終わり)</p>
---	---

(2)	(3)
:	:

↓ここにシールを貼ってください↓



受験番号	氏名

令和3年度 一般入試問題

英 語

(解答時間 60分)

(配 点 100点)

[注 意 事 項]

1. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
2. 試験開始後、解答用紙にシールを貼ってください。
3. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入してください。
4. 問題番号は①～⑤です。最初に確認してください。
5. ①は放送によるリスニング問題です。なお、リスニングは試験の最初に行います。
6. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入してください。
7. 解答は鉛筆などで濃く記入してください。
8. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従ってください。
9. 問題用紙は各自持ち帰ってください。

東京農業大学第一高等学校

1 次の設問(Part 1 ～ 3)に答えなさい。

Part 1

これから、会話文が2つ流れます。それぞれの会話文の後に、会話文に対する質問が流れます。質問に対する答えを最もよく表わしている絵を(A)～(D)の中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。音声は1回しか流れませんので、注意して聞いてください。

Question 1:

(A)



(B)



(C)



(D)



Question 2:

(A)



(B)



(C)



(D)



Part 2

これから、会話文が2つ流れます。その会話文を聞いた後、印刷されている質問に対する最も適切な答えを(A)～(D)の中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。音声は1回しか流れませんので、注意して聞いてください。

Question 3: What did Risa's father encourage her to do?

- (A) To follow her dream and study hard.
- (B) To think of the risks before taking any action.
- (C) To listen to many people's opinions.
- (D) To ask others for their support.

Question 4: What is the reason for the boy's choice?

- (A) He's interested in being a guide.
- (B) He would like to study art.
- (C) He prefers to spend time inside.
- (D) He wants ideas for a school activity.

Part 3

これから、やや長めの英文が2回流れます。その後で、内容に関する質問が2回流れます。答えとして最も適切なものを1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。英文は2回流れますが、質問を聞いた後に、もう1度問題を聞くことはできません。注意して聞いてください。

Question 5:

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

Question 6:

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

これでリスニングテストは終わりです。

2 次の設問(問 1・2)に答えなさい。

問 1 次の英文の()に当てはまるものをア～エから 1 つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

1. I went to a party last weekend, and I saw my old friend from elementary school. We had such a good time ().

ア both

イ together

ウ each other

エ with them

2. It's been a long time () I saw Ken last.

ア before

イ when

ウ until

エ since

3. Our teacher () us to bring a dictionary to school tomorrow.

ア said

イ spoke

ウ talked

エ told

4. A : Hi, Jun. How is everything going?

B : Good. I () to Canada to study English.

ア visit

イ went

ウ just gone

エ going

5. As he watched a butterfly flying, the baby stopped ().

ア cry

イ to cry

ウ crying

エ to be cried

6. A : If you want to play soccer with Rick, do your homework first!

B : Oh, no.... () I finish it now?

ア Must

イ Can

ウ May

エ Will

7. It was my first day at the new school, but I've already made ()
with Jennifer.

ア a friend

イ the friend

ウ friends

エ friendly

8. Are you the new student from Brazil? () don't you join the tea
ceremony club? You can learn Japanese culture.

ア How

イ What

ウ Where

エ Why

9. A : Do you have anything to write with?

B : I'm sorry, but I have () pens to lend you.

ア any

イ little

ウ none

エ no

10. The little boy held me () the arm and shouted.

ア at

イ by

ウ on

エ with

11. Do you know what language () in Egypt?

ア speaking

イ spoken

ウ is speaking

エ is spoken

12. The baby () on his back is Meghan's son.

ア lay

イ laying

ウ lie

エ lying

13. My close friend Patrick has moved to Hokkaido, and I don't have any plans for this weekend. I am so ().

ア boring

イ bored

ウ impressing

エ impressed

問2 次の英文の()内の語(句)を並べかえて、日本文の意味を表す英文を完成させなさい。ただし、文頭に来る語も小文字になっています。

1. ヨーロッパから来る旅行者はだんだん少なくなっている。

(tourists / fewer / from / and / come / fewer) Europe.

2. 彼女はその国のすべての音楽家の中で、最も有名な歌手の一人である。

She is (most / of / musicians / the / of / singers / one / all the / in / famous) the country.

3. 君は部屋をきれいにしておく必要がある。

(room / need / clean / to / you / your / keep).

4. 図書館には何人の生徒がいるか教えていただけますか。

(students / you / there / many / the library / tell / in / me / how / could / are)?

5. 一ヶ月にいくら洋服代にかけているのですか。

(much / on / do / clothes / how / spend / you) in a month?

3 次の設問(A～F)に答えなさい。＊印は注があることを示します。

A 次の英文の下線部の意味として適切なものをア～エから1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

1. Everyone returning to the country from abroad should be quarantined for 14 days. They may have caught *COVID-19 on their travels and they are a risk to their family and friends for about two weeks after they arrive.

注 COVID-19 新型コロナウイルスの名称

ア kept away from others

イ in touch with others

ウ caught a cold

エ free from disease

2. Ken is indecisive. Last summer, he was planning to go out with his friends. Karen wanted to go swimming at the beach, but Kate wanted to go hiking in the mountains. Ken was asked to choose one of them, but he couldn't. Then, the trip was canceled.

ア always influenced by girls

イ easily changes his mind

ウ able to decide something quickly with confidence

エ unable to make decisions

3. I was going to pay for the concert tickets, but I completely forgot to do so. The money was due last Friday but that ship has sailed.

ア There is a small chance to get the tickets.

イ I don't have enough time.

ウ It's too late.

エ I can't wait.

B 次の広告の主な目的を、ア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

VISIT US NOW!
IT'S FINALLY HERE!

Gadson's Furniture Corporation

Proudly announces our newest outlet on 22nd Street, New York

Come in to find out what shoppers in New York, Chicago, and Boston have long known: Gadson's sells the best. You can choose from traditional or modern designs, or pieces imported from Europe, especially Sweden and Norway. Don't be satisfied with low-cost, low-quality products. Instead, come to us to see what true high-quality means.

Store Hours

Monday - Friday 9 : 00 A.M. - 7 : 00 P.M.

Saturday / Sunday 10 : 00 A.M. - 6 : 00 P.M.

For more information,
Please call 3-512-555-9119

- ア To announce a huge sale
- イ To inform people of a new shop
- ウ To get new employees
- エ To research store shoppers

- C 次のニュース記事が一番伝えたい内容を、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

*King Arthur has nothing on 8-year-old Saga Vaneck. Saga was playing in a lake near her family's holiday home in Sweden when she saw some kind of stick in the water. She pulled out a 1,500-year-old sword. Though it's covered in *rust, specialists are amazed at how well *preserved it is. And people have begun calling Saga the queen of Sweden, because she pulled the sword from the lake.

注 King Arthur アーサー王 rust さび preserved 保存された

- ア An 8-year-old girl became the queen of Sweden.
- イ An 8-year-old girl found an ancient sword.
- ウ An 8-year-old girl discovered King Arthur's treasure.
- エ An 8-year-old girl enjoyed her holidays in Sweden.

D 次の対話文の内容として最もふさわしいものを、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

Julia : Hi, Kohei. Can we talk just a minute?

Kohei : Yes, of course.

Julia : I'm going to have a birthday party for Meg.

Kohei : Wow, sounds great!

Julia : Doesn't she like fish?

Kohei : Yes, but listen. Her favorite food is chicken. You should buy roasted chicken.

Julia : Really? I'll prepare it. Thanks for your help.

Kohei : Anytime!

ア Meg prefers chicken to fish.

イ Meg doesn't like fish, but she likes chicken.

ウ Meg likes neither chicken nor fish.

エ Meg likes fish better than chicken.

E 次の英文の空所[]に入る最もふさわしい文を、ア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

[] It is home to people from all over the world. LA's people speak many different languages. They practice different religions, too. The city's food is like its people. It comes from everywhere. Foods from Asian countries are very common. So are Mexican and American dishes. The Farmer's Market is LA's oldest market. It has many kinds of foods. Thousands of people shop and eat there each day.

- ア Los Angeles is the second largest city in the US.
- イ Los Angeles is an international city.
- ウ Los Angeles is a powerful business center.
- エ Many famous actors work and live in Los Angeles.

F 次の各段落を文意が通るように並べかえたとき、最も適切な組み合わせを1つ選び、番号で答えなさい。

(ア) This is the experience of players during Paralympic *football 5-a-side matches, also known as soccer in the United States and other select countries. Two teams of five players, all *legally blind and wearing *eye-covers to ensure fairness, face off and try to put the ball in the other team's goal.

(イ) Have you ever thought that playing soccer was hard? Professional players make it look so easy, but it takes years of practice to learn to control the ball nicely. Professional players can kick the ball exactly to the place they want, curve the ball and more, but only after a lot of practice.

(ウ) But how do players find the ball? Each ball makes a special noise so that players can find it on the field. Players are given direction by a guide that sits behind the goal, but the players can also be led by the *sighted goalie and coaches on the sidelines. All these *dynamics make this one of the most interesting versions of soccer. Welcome to football 5-a-side!

(エ) Now, imagine someone putting an eye-cover on you and telling you to go shoot a goal. Playing ordinary soccer suddenly doesn't seem so hard now, does it!

注 football 5-a-side 5人制サッカー legally blind 法的に視覚障害のある
eye-covers to ensure fairness 公平さを証明するための目隠し
sighted goalie 目の見えるゴールキーパー dynamics 相互の関係性

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ① (イ) → (ア) → (ウ) → (エ) | ② (エ) → (ウ) → (ア) → (イ) |
| ③ (エ) → (イ) → (ア) → (ウ) | ④ (イ) → (エ) → (ア) → (ウ) |
| ⑤ (イ) → (ウ) → (ア) → (エ) | |

4 次の英文を読んで、後の設問(問1～3)に答えなさい。

*印は注があることを示します。

If *Mother Goose* is the first book that is read to English children, *Peter Rabbit* is, in most cases, the first book that is read by them. Many children, of course, know *Peter Rabbit* by heart long before they ever begin to read for themselves. They get their mothers to read it to them, and then again without ever tiring of hearing it. So when they begin to read, this is naturally their first book. Nor do they find the reading at all difficult, seeing that they already know it by heart and the pictures tell them where to turn the pages.

A

John, my loving brother, loved to hear about Peter's adventures in Mr. McGregor's garden from our mother's mouth while she was trying to take a nap in the afternoon. It wasn't long before he knew the whole story by heart; and it wasn't long either before my mother got tired of its repeated reading. Sometimes, to get it over and done with as soon as she could, she would leave out a paragraph. But he would soon notice it and tell her what words she had left out. At other times, he would try to read the book himself, saying something about the story to himself and turning the pages at the right time. So it wasn't long before he was actually able to read the words.

B

Once, I visited the home of its author, Beatrix Potter, with a group of Japanese students. Inside, we found her pictures laid out in glass cases. At once, the students were charmed beyond words. They moved from case to case with excitement, saying "Kawaii." And that is just the feeling of English children, when they are first shown *The Tale of Peter Rabbit*.

C

Here, we find a perfect wedding of words and pictures, as of sound and sense. The author needn't depend on the skill of another artist to interpret her story in pictures for her little readers. But as she tells the story in words, she draws the pictures to go with it as she thinks best. One even feels the pictures must have come first, and the words naturally followed; and that is just the right order in telling stories to children.

The story itself is simply told in between the pictures. Peter of course, like a normal English child, never does what Mother tells him, and so he gets in trouble. She tells him (and the others) not to go into Mr. McGregor's garden. But Peter isn't listening, and off he goes into Mr. McGregor's. There, he is nearly caught by Mr. McGregor and put into another rabbit pie by Mrs. McGregor. Only, these stories, unlike *Mother Goose*, mustn't have a sad ending; and so, whatever the danger, Peter somehow escapes and makes his way home. Still, he has to be *scolded for his behavior. He has lost his blue jacket and both shoes, and what is more, he is in bad health, so he has to go to bed without supper. So the lesson of the story for little children is: "Follow your mother's advice."

D

In my childhood, I well remember that I had no taste for stories about *human beings, while I enjoyed anything about animals. Still, I expected the animals to speak and behave like human beings: I was not a "naturalist." There had to be the mother rabbit to give her wise words of advice to her little rabbits. And I was naturally pleased to find that the hero's name was the same as mine. If a man appeared, like Mr. McGregor, he was clearly the enemy; and I found it an advantage that he was *depicted as an old man with a beard.

It seems to me that human beings never appear to be natural before the camera. We care about too much. We have to be taken when we aren't looking. But animals are always natural; for the simple reason that they don't care about themselves. They look right into the lens of the camera, wondering (perhaps) if it is something to eat. And that is the right moment to press the button and take their photo.

From *Peter Rabbit*, Beatrix Potter went on to write many other stories in the same way, though they were not as popular as her first story. Yet all together, they form a kind of *epic for children; an epic not only of animals and English life, but also of the English countryside. The animals are mostly wild animals, and the pictures show a lot of scenes of the countryside, where the houses are all farm-houses and the gardens are vegetable gardens. That showed her love of nature; she hoped nature would remain unchanged forever.

注 scold 叱る human beings 人間 depict 描く epic 叙事詩

問1 本文中の空所 ～ に当てはまる英文を下のア～オから1つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア Another feature of this story that charms English children, over and above its simplicity and pictures, is that it is about animals.
- イ The importance of *Peter Rabbit* in the eyes of English children is the charm of its pictures.
- ウ On reflection, my view on the Peter Rabbit books in my childhood was equal to my present view on photography.
- エ Such was the case with my youngest brother, whose babyhood I remember so much more clearly than my own, as I was already fifteen when he arrived.
- オ The great advantage of these pictures is that they are all by the author herself.

問2 次の問い(1～7)に対する最も適切な答えを、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

1. Why is *Peter Rabbit* the first book that is read by English children?

- ア They are tired of hearing *Peter Rabbit* so often.
- イ They are taught by parents to read *Peter Rabbit* first of all.
- ウ They can understand the whole story from the pictures.
- エ They remember the story with the pictures and also use the pictures to help them understand.

2. What did John do before he learned to read the words?

- ア He pointed out his mother's mistake.
- イ He remembered the stories of several books.
- ウ He told the whole story to his mother.
- エ He looked through all the pages to get the story quickly.

3. How do English children feel when they first see *The Tale of Peter Rabbit*?

- ア They want to see Japanese students they met at the museum.
- イ They are charmed by the characters.
- ウ They want to read the story further.
- エ They feel like painting the rabbits.

4. What is the right order when people tell stories to children?

- ア The pictures should be followed by the words.
- イ The words should be focused on rather than the pictures.
- ウ The pictures should come after the words.
- エ The words should appear before the pictures.

5. What is the difference between *Mother Goose* and *Peter Rabbit*?

- ア In *Mother Goose*, children are always interested in dangerous things.
- イ In *Mother Goose*, children can learn a lesson.
- ウ In *Peter Rabbit*, children don't experience a tragedy.
- エ In *Peter Rabbit*, children can become main characters.

6. Why isn't the article's author a "naturalist"?

- ア The author's name doesn't come from nature.
- イ The author talks with animals through his sense.
- ウ The author wants animals to behave like human beings.
- エ The author wants to fight against an old man.

7. What is the difference between animals and human beings in taking pictures?

- ア Human beings care about animals when they are close.
- イ Human beings care about how they look on camera.
- ウ Animals care about whether they are attacked by human beings.
- エ Animals want the photographer to take their pictures.

問3 次の英文の空所[A]・[B]には最もふさわしい1語をそれぞれ書きなさい。また、[C]には適切な語句を入れて英文を完成させなさい。

What do you think about the story? Peter Milward, the author, explains about the story of *Peter Rabbit*, and expresses his idea about what the work suggests. Peter Rabbit and the other characters are like human beings because they talk and wear clothes. In that sense, Beatrix Potter shows our lives through her animal characters. However, as you know, real animals are different from us. They neither speak nor get dressed. Animals seem as if they didn't care about anything; just eating the grass. Their way of life is just [A]. Therefore, the author comes to love animals rather than humans.

By the way, Potter bought large areas around the *Lake District and presented them to the *National Trust. The areas are not so far from the industrial centers of England. Potter herself, with money from her books, has made sure that this countryside will be the [B] as always. In this way, not only by her books for children, but also by her generosity to everyone, she has done a lot to [C].

注 Lake District 湖水地方(英国の代表的な景勝地)

National Trust ナショナル・トラスト(英国の自然保護団体)

5

以下の絵の場面を説明する英文を、与えられた書き出しに続けて完成させなさい。ただし、語群から必ず1語を用いて1文で答えること。



Ken

【語群】[because / but / as]

【書き出し】

Ken's mother _____
_____.

令和3年度 一般入試 英語 解答用紙

1

Q1 _____ Q2 _____
Q3 _____ Q4 _____ Q5 _____ Q6 _____

2

問1 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____ 5 _____
6 _____ 7 _____ 8 _____ 9 _____ 10 _____
11 _____ 12 _____ 13 _____

問2 1 _____ Europe.
2 She is _____
_____ the country.
3 _____.
4 _____
_____ ?
5 _____ in a month?

3

A 1 _____ 2 _____ 3 _____
B _____ C _____ D _____ E _____ F _____

4

問1 A _____ B _____ C _____ D _____ E _____
問2 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____ 5 _____ 6 _____ 7 _____
問3 A _____ B _____ C _____

5

Ken's mother _____
_____.

↓ここにシールを貼ってください↓



21021125

受験番号				氏 名	